

前期校外学習 2023年6月27日(火曜日)

天満天神繁昌亭 上方文化に触れる

講座運営委員(校外学習担当)

村尾 満希

6月27日火曜日貸し切りの朝席で私は拝見することが出来ました。

残念ながら、お席のスペースの問題で全学科が同時に観劇することが無理でしたけれど、皆さんはどんな感想をお持ちになられたでしょうか？

天満さんには何度もお詣りしていますし、お宮清掃奉仕の仲間が訪れている場所でもありますが、私としては肝心の落語自体に馴染みがなく、初めての繁昌亭でした。

なので、それだけで感激でした。

阪神ひと・まち創造講座在籍中のボランティア活動で仲間と、落語の「てんしき」を題材とした紙芝居を親しんでおりましたので、演し物で再度巡り会えたことは嬉しかったです。

途中でマジックもあって楽しめましたし、三扇さんの「ウェディングセレモニー」に至っては創作落語の理解が全くなかった私でも大笑いしました。

昼席においては中国伝統芸能まで披露されましたので、変面をご覧になった方々は充分愉しまれたのではないのでしょうか？

私の地元、川西ではしゃらりん寄席という催しがあり、各々研鑽されておられます。

二度ほど拝見しましたが、よくあれだけ覚えられるなあと感心しておりました。

その後、清荒神のきづな亭での二人会に誘われました。お客の反応を見ながら、声の出し方や間合いを変えられていたのでプロは流石だなあとびっくりしました。

そして、今回のより大きな会場での拝見となりました。

家に帰ってから、繁昌亭の出来上がるまでのプロセスをホームページ等で知りました。

又、コロナ禍で、存続されるか否かのご苦労も大変だったと思われまます。

今回、だいぶ親しみが湧いてまいりましたので、機会を作ってあらためて観に行けたらと思っています。

